

回覧・掲示用

第83回平和教育実践講座

「今こそ語り、つなぐ 原爆の記憶」



人類史上初のアメリカによる原爆投下から80年の今年、被団協がノーベル平和賞を受賞しました。「あやまちを繰り返しません」を合言葉に、核兵器廃絶を訴える活動が世界に注目されたにも関わらず、核兵器の脅威はなくなるどころか、益々強化されているように感じます。

こんな現状に憂い、怒りをもちながら、様々な場で証言活動をされている被爆者、金子さんの体験を伺い、現在の戦争や日本の軍拡について一緒に考えてみませんか？

また、原爆について子どもたちにいかに伝えていくのか、共に交流しませんか？

貴重な機会です。多くの方の参加をお待ちしています。

と き : 8月23日(土) 13:00~15:00

と ころ : 北海道教育会館(中央区南4西12) 2F 会議室

① 講演「今こそ語り、つなぐ 原爆の記憶」(仮題)

講師: 金子 廣子さん

5歳の時に広島で被爆され、家族も原爆によって失われました。広島を離れても、差別や原爆の後遺症で苦しみました。長くお話しされてこなかった体験を語りながら、現在の戦争の危機を感じられています。

② 原水禁世界大会参加報告

山田 里咲さん(鴻城小学校分会)

③ 職場交流・実践交流等

原爆に関わる読み聞かせなどの絵本紹介・実践紹介など・職場で困っていることなど

※どなたでも参加できます。事前申し込みの必要はありません。

主催: 札教組 「平和・人権・民族」小委員会